

綱引きで力を競い、応援に声を枯らす生徒たち 東高校



東高校体育祭

新グラウンドで
元気はつらつ

金沢学院東高校の体育祭は9月30日(雨天中断)と10月1日、新校舎横に今年夏完成した新しいグラウンドで初めて開かれました。生徒約900人が4チームに分かれ、綱引きや棒倒し、リレーなど13競技で伸び伸びと汗を流しました。体育祭は従来、丘の上にある大学のグ

ラウンドで行われていました。新校舎に隣接する北陸鉄道東部車庫から用地を買い足して完成したグラウンドは、東西62m、南北75m。トラックは1周135mとやや小回りながら、4チームが対抗戦を行うには十分の広さがあり、生徒の大きな声援が新しい校舎に反響していました。



金沢学院短期大学の廣根礼子講師は9月14日、加賀市の中谷宇吉郎雪の科学館が主催した公募展「第5回雪のデザイン賞」で、次賞のラネージュ賞を受賞しました。同展には雪や氷をモチ

布と羊毛で雪をデザイン

短大の廣根講師にラネージュ賞



ラネージュ賞を獲得した廣根講師の作品「air snow」

大場ゼミのイラスト展 金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科の大場ゼミは9月23日から27日まで、金沢21世紀美術館で、現代版絵巻物風イラストレーション展「KAGUYA 竹姫と天の

床に現代版のかぐや姫物語

羽衣を開きました。会場のお床には、竹取物語と羽衣伝説を軸に、学生15人が思い思いのタッチで、コンピュータグラフィックスを駆使して描いた全長約65m、63枚の「現代版絵巻物」が写真上で展示されました。会場では照明をやや暗めに設定し、幻想的な世界を醸しだしました。

ーフにした作品が全国から332点寄せられました。廣根講師の作品「air snow」(エア・スノウ)は雪が空中を舞い降り、折り重なっていく様子を半透明の布に羊毛をあしらって表現しました。入賞作品は10月29日



石田学長から卒業証書を授与される卒業生=短大第一会議室

から来年2月16日まで、同館で展示されます。 **6人が秋の卒業** 金沢学院大学・短期大学の9月卒業証書授与は9月30日、短大第一会議室で行われ、卒業生6人が石田寛人学長らの激励を受けました。卒業生は大学文学部2人、経営情報学部と美術文化学部が各1人、短大2人です。



就職活動の進め方講座 金沢学院大学・短期大学の学生サポート講座「これからの就職活動の進め方」写真は9月18日、4号館教室で開か

末松講師が20年越しで完成させた祭壇画も初めて公開されました。 復元画と祭壇画を展示 金沢学院大学美術文化学部の末松智講師の「金城復元画と祭壇画展」写真左は9月29日から10月4日まで、金沢市広坂の石川国際交流サロンで開かれました。今回新しく発表された復元画は、宝暦の大火で焼失した金沢城の丑寅櫓(うしづら)で、来場者はよみがえった威容に見入り

発行・広報室